



IDS 大賞／新潟県知事賞 「美味しい物を安く」をこの先へ。 つなぎと工程の新デザイン（みのりそば）

（株式会社玉垣製麺所）



未来の70年へ・へぎそばに新しい風を。

「布のりの減少でへぎそばが消える」

その社会課題から伝統を守るため、70年越しにつなぎを新開発。

さらに製造工程を含む全てを新デザインしました。

【審査委員コメント】

■へぎそばのつなぎである「布のり」の減少、資源高騰という逆境のなかで取り組んだリブランディング。

■70年前の設立時から貫く「美味しい物を安く」を今一度ビジョンに据え、まずは徹底的なマーケティング調査により「自社の商流に適した販売単価」を決定。「へぎそばらしさ」を維持しつつ、布のり依存から脱却できる新つなぎを成分レベルで研究。またその新つなぎは製造工程の簡略化へも寄与。素材と作業リソースが最適化されたことで、持続可能性が高い状態で「美味しくて安い」新ブランド商品が成立した。

■そば本体のみならず、パッケージの色・文言も、店頭・EC販売で有利になるよう設計されている。広義のデザイン(設計、最適化)、狭義のデザイン(色彩、文言)、両面で繊細に計画されたリブランディングである。



IDS 準大賞

YAOCOS (ヤオコス)

(株式会社ナカヤ)



建築・リフォーム現場で必須となる「鉛直度矯正」を行う道具。
本製品を柱に当て伸長させることで傾き矯正が可能。
収納時は1.65mと非常にコンパクトなので、軽ワゴン車で運べ、
都心の狭い現場でも使用できる。

【審査委員コメント】

■新築時、2階や柱の水平調整に使う「屋起こし」という作業を簡易化する旧商品をリブランディングしたもの。

■旧商品の販売から数十年、ユーザーから「もっと短く折りたためないか」という声があったが、数百キロの負荷が掛かりうる道具であり、開発は難航。基礎技術の積み重ねにより、1段伸縮から2段伸縮への構造変更を実現。他社がこれから開発しても十分な売上が取れない、ニッチトップ市場の継続的なグリップを狙った商品である。

■特許技術ではないが簡単には真似できない、基礎技術の組み合わせの妙、短くなったことによるさまざまな機能向上(近年の職人が乗る軽バンへの積載、リフォームへの使用が容易に、通信販売での発送が可能なサイズに)を実現しながら、スタイリッシュな意匠も両立していることを評価した。



ライフ・バリュー賞 ひし形レードル

(株式会社燕三条キッチン研究所)



カレーにシチュー、和風、中華風あんかけなど、人気のとろみ料理。でも丸いお玉では最後まですくいきれず、とろみが鍋底に残るのが悩みでした。そこですっきり逃さずこそげるための、ヘラのようなお玉ができました。

【審査委員コメント】

- 長年存在するツールにおいて、手の自然な動きを見直して新しい形を導き出したことは新鮮。ここまで効果的になべ底まで残さず掬えるレードルは、今までにないデザイン。
- 既存ブランドラインナップと共通する「四角」をベースとすることで、形態のユニークさを生み出すだけでなく、このような機能追加になるのかと驚かされた。
- シリコン製であることも、市場シェアの高いコーティング鍋を傷つけずに使えてよい。



パーソナル・バリュー賞

SUWADA Ice Cream Spoon

(株式会社諏訪田製作所)



アイスクリームをより美味しく楽しめるように開発した銅製のアイススプーンです。アイスの溶けやすさ、口当たりの良さを徹底的に追求し、圧倒的な存在感で食卓に花を添えます。

【審査委員コメント】

- 「アイスを溶かすスプーン」は他社製品も多いが、使えばわかる、圧倒的な溶けやすさである。
- 熱伝導率の高い銅の採用に加え、自社が得意とする鍛造を用いることでグリップの体積を上げ、よりアイスが溶けやすいデザインにしている。既存ブランドのつめ切りとのつながりを感じる曲線美も良い。
- メッキ塗装も高級感を上げている。体験型消費、インバウンドなど様々な切口での販売が期待される。



プロ・バリュー賞
レーザーロボ LEXIA
VIVID 51 グリーン

(シンワ測定株式会社)



業界初、JISクラス3R相当の明るいレーザーを照射可能な
レーザー墨出し器。

レーザー出力は4段階の切り替え可能で場面に応じモードを選択。
最高出力のVIVIDモードでは屋外でもレーザーラインを目視可能。

【審査委員コメント】

- 水平を出すために使われるレーザー墨出し器を、屋外でも使える光量にパワーアップ。あわせて受光機を不要とした仕様は、現場の需要を捉えている。
- ニッチな市場に、これほどまでに浸透し、現場を把握していること。そしてそのニーズを、妥協なく、デザイン性高く実現するメーカーが新潟にあることに感嘆を覚える。
- これからも更なるバージョンアップがなされることに期待したい。



ソーシャル・バリュー賞/新潟日報社賞

新潟古町100選

(古町セッション)



新潟市古町エリアに集まる人々のリアルな日常を100選としてまとめたローカルガイドブックです。様々な年齢層や職業の方々50名以上から、この地域でのおすすめの過ごし方を集め、英語翻訳付きで出版しました。

【審査委員コメント】

- ファンの個人名で、しっかりとおすすめポイントが書いてあり透明性が高い。出版物として、もっともシンプルで純粋な動機、「良いと思った情報を、広く伝えたい」という感情が中心にある。
- 企画、情報の集め方から、見た目のみならず、使われ方まで意識した誌面のデザイン、資金調達を含むスキームまで。ストーリーがしっかりしているのが良い。
- ファンによる、今後ファンになり得る人のための、貴重な情報の結晶である。